

## 善意銀行 (寄付の窓口)

区民の皆様から善意の寄付 (金銭や物品) をお預かりし、地域の福祉施設やボランティア団体 (子ども食堂、地域サロン等) などに配分し、援助を必要とする人のために役立てています。ご寄付をご検討の方は、ぜひ本会までお気軽にご相談ください。

**寄付者一覧 (順不同、敬称略、8月1日～1月31日) ご寄付ありがとうございました。**

ブリヂストン労働組合横浜支部、五反田佐千子、木野清枝、戸塚区少年野球連盟、戸塚ルーテル教会附属幼稚園園長清水臣、鳥が丘自治会、六国建設株式会社、金原紀夫、MiMi、匿名

### ～寄付者へのありがとうメッセージ～

寄託品 (ゼリー、コーヒー等) ありがとうございました。早速「ハムちゃんずの会」の幼児や保護者たちの集まりで使わせていただきました。ありがとうございます。



※子育てサークルより

お菓子ありがとうございます。サークルの皆さんと一緒にいただけると、一段と美味しいです。いろいろな種類のお菓子をいただきました。とても美味しかったです。たくさんのお菓子ありがとうございました。



※高齢者サロンより

お米をくださりありがとうございました。とてもおいしくいただきました。ごはんおいしかったです。べんきょうをがんばっています。THANK YOU。ごはんがすすんでとてもおいしかったです。



※ファミリーホームより

2021年3月号(第78号)

発行/企画 社協・編集会議

社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会  
住所: 〒244-0003 戸塚区戸塚町167-25  
戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚  
TEL: 045-866-8434  
FAX: 045-862-5890  
E-mail: info@totsukashakyo.com  
http://totsukashakyo.com/

# 社協とつか



## 住民主体のまちづくり 第6弾



### コロナ禍での地域活動

コロナウイルス感染症の拡大を受け、社会全体を大きな不安が覆い、ソーシャルディスタンスを求められた結果、多くの地域活動が休止となりました。こんな時だからこそ、人とのつながりが大切になってきます。

今号は、コロナ禍でも工夫して活動する3つの団体を、社協とつか編集会議のメンバーが取材しました。取材を通して、主催者の想いや活動の様子を皆様に紹介します。

## 戸塚第二地区社会福祉協議会 ～とつ2ウォーキング～

戸塚第二地区社協では人との交流を増やすことで、絆を強め、認知機能の低下を防ぐとともに、健康年齢を延ばし、元気な日常生活を送っていただくために「とつ2ウォーキング」の活動を毎月1回実施してきました。ところが、令和2年は、突然の新型コロナウイルス騒動のため、3月より、一時中止に追い込まれました。

しかし、半年以上も「巣ごもりの状況」が続くと、身体機能の低下を招くだけでなく、人との接触がなくなりますと人恋しくもなります。



### 主催者の声

活動を中止は簡単ですが、地区社協の役割や存在意義が問われます。何としても続けるように努力しています。

これらの課題を克服するために、野外活動の一つの「とつ2ウォーキング」を再開したいと考え、10月からスタートしました。

ただ、活動を再開するためには新型コロナウイルス感染防止対策が必須です。

そこで、次の対策を取りながら活動を開始することにいたしました。

- 1 三密を避けるため、少人数に分散して行動
- 2 マスクの着用
- 3 参加時に検温をするともに参加者の管理を徹底
- 4 お菓子等の飲食のやり取りはしない
- 5 除菌薬を用意する: 昼食をとるときには手洗いを徹底

次のページへつづく

連載

## 福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと vol.14

### 一下倉田地区の特徴を教えてください

下倉田地区は、昔は鎌倉郡であった戸塚区で豊田村と称されていました。古くから活動している1町内会、9の自治会で組織しています。南谷戸の大わらじ、若者たちが力比べをした力石、紅葉滝等、名所旧跡も多い地区です。昔から代々住んでいる方も多ですが、最近ではマンションも増え、若い家族も増えています。

### 一地区社協の活動について教えてください

現在活動しているのは子育て支援の「ハートぽっぽ」、三世代交流の場の「サロンはなだて」を各々月に一度開催しています。また、毎月「お元気ですか」を発行し、民生委員の、高齢者見守り支援に役立てていただいています。

「なでしこ食事サービス」(高齢者昼食会)や、「楽今日サロン」(地域住民の交流・憩いの場・囲碁・将棋・麻雀・折り紙)等はコロナ禍のため中止しています。町内会・自治会の活動、防災訓練、連合まつり、ケアプラザまつり等にも参加しています(今年は中止の活動もありました)。

### 一これからの地区社協活動についてどのように考えていますか

平成16年から続いている「なでしこ食事サービス」等、長く続いている活動が多く、より一層の充実を図るとともに、コロナ禍の中で新しい形で地域の皆さまの交流の場にしていきたいです。

### 一ひとこと

「思いやり 助けあうまち 下倉田」のもと、地域の皆さまと楽しく活動できたらと思います。



下倉田地区社協  
中田 美記子 会長  
趣味はフラメンコです。